

東京オリンピック・パラリンピックへ提供した長崎ヒノキで作ったベンチを長崎駅に設置します

長崎県は、東京オリンピック・パラリンピックの関連事業である「日本の木材活用リレー みんなで作る選手村ビレッジプラザ」プロジェクトに参加し、本県で生産、加工された木材を提供しました。このプロジェクトにおいて、本県では、オリンピック・パラリンピックのレガシーを広く県民に伝えるとともに、県産木材のPRに役立てるため、選手村ビレッジプラザ解体後に返却された木材を加工してベンチを作成し、県内各地の体育施設や公共施設等に設置しています。

今回、このベンチのうち6台を9月23日（金・祝）に開業する西九州新幹線の長崎駅に設置しますのでお知らせします。

1. 設置日

2022年9月13日（火）11時00分

2. 設置場所

長崎駅1階 新幹線側改札内コンコース

3. 設置内容

長崎県産木材（ヒノキ）で製作したベンチ6台



【イメージ】

4. その他

設置日当日、関係者向けにベンチ作成の経緯、県内各地へ設置する目的等の説明を行います。

※関係者のみのご入場となり、一般のお客さまのご入場は出来ません。